

令和4年度 第1回 内灘町男女共同参画推進委員会

- 【日 時】 令和4年8月22日（月）15：00～15：30
【場 所】 内灘町役場 3階 301・302会議室
【出席委員】 綿引委員、中村（由）委員、葛城委員、中村（敏）委員、水野委員、
源代委員、庄田委員（7名）
【事務局】 文化スポーツ課男女共同参画室 四月朔日室長、中村課長補佐、澤野井主事

会 議 内 容

- 1 挨拶
委員長 綿引 伴子
- 2 議件
(1) 令和3年度内灘町男女共同参画推進状況報告書について

会議資料2頁に基づき事務局より説明

委 員) コロナ禍で問題となった「生理の貧困※」に関して、町として何か対応されたか。

※経済的な理由などで、生理用品を十分に入手できないこと。

事務局) 令和4年7月から内灘中学校の女子トイレ（全個室）に生理用ナプキンを設置した。また、ナプキンが入っている袋には、「悩みがある時は保健室等に相談に来て欲しい」というメッセージを添え、積極的な相談を促した。

委 員) 報告書14頁 ○子ども医療費助成事業について、0～18歳までに範囲を拡大して医療費助成を行ったことは、コロナ禍で困窮する家庭の一助となったと思う。

委 員) 金沢市では子供の貧困支援のため、各家庭で着られなくなった制服を回収するポストを設けているそう。内灘町にもそのようなシステムがあれば良い。（町広報誌の知っ得情報コーナーで対応できているのかもしれないが。）

委 員) 報告書25頁 ○町民意識調査の実施について、近々調査を実施する予定はあるのか。

事務局) 内灘町男女共同参画推進行動計画-改訂版-の計画期間(2018年～2028年)の終了時、もしくは見直しが必要なタイミングで実施する予定。

委員) 女性防災士の数が増加したのは何か理由があるのか。

委員) 女性団体では、石川県主催の防災セミナーに参加したり、会議の際に防災士の資格取得を呼びかけるなどした。

事務局) 担当部局に確認して報告する。

委員) 報告書 28 頁 ○数値目標達成状況について、町職員の管理職に占める女性の割合が減少しているが、要因として部署の統廃合などがあったのか。

事務局) 部署の統廃合は無かった。ただ、部長職が課長職を兼務している部署が増え、そのことが要因の一つとして挙げられるのではないか。

委員) 報告書 28 頁 ○数値目標達成状況における、町男性職員の育児休業取得率の減少について、育児休業を取得できない理由は何か、一度調査を実施し、育児休業を取得しやすい環境づくりに役立てると良い。

(2) 令和4年度事業について

① 石川中央広域圏男女共同参画推進協議会事業

(石川中央広域圏男女共同参画推進協議会の事業(案)のため内容は非公開とする。)

② ふらっとミニセミナー

会議資料4頁に基づき事務局より説明。

事務局) 昨年度委員会でのご意見を受け、ターゲットを絞り、過去5年間で参加割合の少ない40代前後の方が興味を持たれるようなテーマを設定した。

委員) テーマはどのようにして決めたのか。

事務局) (公財) いしかわ女性基金に相談し、40代前後の方の参加割合が高い講座を紹介いただき、その中から選んだ。

③ 男女共同参画室、働く女性の家共催事業

④ 令和3年度第2回委員会

会議資料5頁に基づき事務局より説明。

委員) 「知って得するマネー講座」はどのような内容だったのか。

事務局) 家庭のやりくり術やお金に関する基礎知識を学ぶことができる初心者向けの内容であったと聞いている。

3 その他

特に意見等なし

－ 閉 会 －